

登山者の皆様へ

～春山も天候次第で冬山に～

春山シーズンは、4月から6月までの3ヶ月を言います。昨年4月から6月までに当署管内で発生した山岳遭難状況は、

1件 2名（前年比7件6名減少）

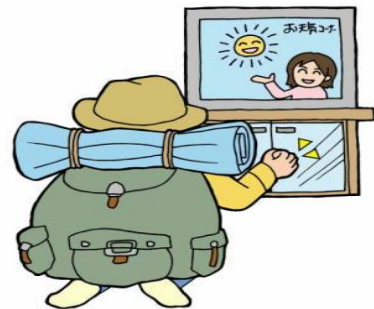
であり、1名は重傷を負っています。

遭難は、技術や体力不足に加え、自然環境の認識不足など、**登山者自身の不注意や無謀な行為**が原因で発生することが少なくありません。

また、登山は自力救済が原則です。最低限の山岳技術や知識を習熟し下記のことに注意して安全で快適な楽しい登山をしてください。

昨年の春山における遭難の特徴

- 発生した1件は秩父山系
- 遭難者の年齢は、40代と50代
- 遭難者は県外者
- 遭難原因は、道に迷い滑落したもの



★登山上の注意事項★

- **装備品の点検** ・軽装での登山は、けがや事故の原因になります。
- **自己管理の徹底** ・自分の体力、健康状態を把握し、無理のない計画を立ててください。
- **単独登山は危険** ・単独登山は、遭難時に判断を誤ったり、救助が求められなかったりして非常に危険です。避けるようにしてください。
- **携行品の確認** ・登山時は、雨具、照明具、非常食、水分等の携行品を準備してください。
- **携帯電話の携帯** ・携帯電話は、万一の場合の通信手段となるので、登山時には必ず携帯するようにしてください。
- **余裕のある行動計画** ・日没時間を確認し、早出をし日の高いうちの下山に心掛けるようにしてください。
- **登山計画書の提出** ・万一の遭難に備えて、登山計画書を事前に提出するとともに、家族への連絡も確実に行ってください。
提出先は、山梨県警ホームページ(Kst-chiiki@pref.yamanashi.lg.jp)
または、日本ガイド協会が運営する「コンパス」にしてください。

日下部警察署・山岳遭難救助対策協議会日下部支部